

# 越谷市長候補者選挙公報

越谷市選挙管理委員会

棄権することなく投票しましょう。

10月31日(日)は投票日です。

## 越谷市民のいのちと暮らしを守り 未来を創る

### コロナ禍から脱却

命を守る

保健所体制の強化と抗体カクテル療法の導入

子どもを守る

オンライン授業や登校選択制でコロナ禍でも学びを保障

経済・暮らしを守る

生活困窮している方、打撃を受けている業界への迅速な支援

### コロナ禍の先の未来を創る

トンネルを抜けた先の明日を一緒に作りましょう！

「仕事おこしのまち」を創ります

「防災減災都市」を創ります

「生きがい応援都市」を創ります

「移動円滑都市」を創ります

「子育てしやすいまち」を創ります

おもな政策をPick Up

- ・高齢者が輝くまちづくり
- ・少人数学級を早期実現
- ・障がい者の社会参加と安心を
- ・インターネット市役所の構築

この他に動画で政策を公開中。



福田あきらさんを応援します

**市民派**  
福田あきらってこんな人

- 元水戸ホーリーホックサッカー選手 (全国制覇3回)
- ITの専門家
- 子どもスポーツ指導者
- 子育て真っ最中の2児のパパ
- 水害対策、市議会NO.1の実績
- サラリーマン10年以上経験!

### プロフィール

1975年 越谷にて生まれる  
清浄院幼稚園 桜井南小  
越谷北中 卒業

1994年 越谷北高等学校 理数科卒業  
1998年 法政大学法学部 法律学科卒業

2000年 現:伊藤忠テクノソリューションズ(株) 入社

2011年 越谷市議会議員初当選以降 当選連続3期

### 10年の議員活動を経験!

- ・社会福祉士・防災士・基本情報技術者
- ・越谷市スポーツ少年団本部長
- ・越谷市サッカー協会副会長

埼玉県知事 **大野もひろ**  
越谷市長 **高橋つとむ**  
元越谷市長 **黒田重晴**  
埼玉県議会議員 **山本まさの**  
埼玉県議会議員 **辻こうじ**



# 福田あきら

無所属

46歳

## 越谷を美しく

### 市民のいのちと生活を守る

- ◆まち工事の収収で福祉強化。
- ◆コロナ禍で苦しむ市民の生活支援に市の預金180億円から1世帯10万円、事業者に30万円を現金給付。
- ◆コロナ第6波に備え市内ホテルを療養所として借り上げ契約に、酸素機器を準備、鍼灸師、柔道整復師、作業療法士など医療系国家資格者を看護担当者に。免疫強化に抹茶を推奨。

# 智藤平鹿

プロフィール  
東越谷2丁目在住 1児の父  
不動産賃貸会社代表取締役  
早稲田大学政治経済学部  
中途退学(病気療養のため)

無所属40歳

中央に立つ方は、まわりの人達を輝かせなければならない  
それはオーケストラでもアイドルグループでも同じだろう 田中さんは、その様な雰囲気を持つ方だ(越谷市民)



# 田中りきお

たなか

利昌

**経済対策**・固定資産税率を半分に・白線舗装・電線地中化・歩道にタバコの灰皿設置・せんげん台駅や弥栄町等の冠水防止に恩恵に貯水池・レイクに海賊船運行・レイクに越谷マリーナ・サンシティをヨーロッパ風芸術劇場に改修、天然スバ、シティホテル、美術館、プール等を建設・出羽駅新設・駅前タワマン再開発・事業者にAI導入助成・植樹でカーボンニュートラルへ、鳥の騒音防止・旧日光街道に郷土資料館・川の浄水場建設・太郎兵衛の焼酎・バス路線AI判断・無人バス導入。

**福祉**・出産祝い10万円・空き家対策として親の家に近い物件を市が子供に仲介、クリエーターに助成金付き転賃。

●大学生奨学金支援●障害者を市が直接雇用●介護費支援、医療費支援、障害者生活費支援、シングルマザー・シングルファザー支援。(財源まち工事の建設費からの収収)

**健康**・市立病院を統合医療予防医学病院に・小中学生に接骨師による正しい姿勢のスマホの持ち方指導。

**全体**・市役所の部課長に市民を任命・次期市議会選挙でスマホ投票・行政にAI導入・市民に論語教育

●国にスマートシティ特区。

\*まち工事で市の債権を市民が投資し財源としかつ資産形成・建設費の売上増、雇用増・飲食店の売上増・売春減少、犯罪減少の美しいまちへ。



# 越谷市長候補者選挙公報

越谷市選挙管理委員会

棄権することなく投票しましょう。

はっとり  
正  
しょういち

新型コロナ市民健康政策  
対策 災害対策

「抗体カクテル療法」積極的に推進 費用負担軽減、検診メニュー受診場所拡大  
(仮称)医療政策監を創設 耐震性飲料用貯水槽を拡充

そして!!  
こしがやZONE

KOSHIGAYA CITY ZONE OFFENSE

オフエンス

防災士



越谷の土地利用のあり方を大きく変える

はっとり正一は、各地域の立地条件に合わせ、テーマ別に利活用を推進する「(仮称)こしがやZONEオフエンス」プロジェクトを推進し、越谷市の経済力を最大限に高める土地利用のあり方を追求。人口減少社会にあっても力強い自治体づくりを推進してまいります。

越谷の未来に尽くす。



正

しょういち

無所属  
自由民主党  
推薦

はっとり

10月31日(日)は投票日です。

コロナ禍を乗り越え、「夢と希望」あふれる新たな越谷を創ります

## 越谷再始動計画

コロナ禍が長期化し、先行きが見通せない中、さまざまな分野で厳しい状況に直面しています。最優先の課題は、市民の生命と生活を守り、経済を回復させていくこと。柔軟な発想とスピード感、決断力で、コロナに打ち勝ち、みんなで新しい越谷を創ってまいります。

緊急 新型コロナ対策・地域経済

市民1人につき2万円の地域振興券(商品券)を配布します

目的 ①疲弊した市内の経済をしっかりと回し活性化を図る  
②生活困窮を援護し生活支援する  
③市民の消費喚起と市内事業者の売上増大を図る

財源 現在進めている「道の駅」整備計画を白紙にし、その財源等を充てる

越谷を再始動させる3つの基本理念

越谷再始動計画の詳しい公約は公式サイトへ

1 課題を先送りしない、子どもたちの世代にツケをまわさない 持続可能な市政運営

2 一部の政党や団体の意見にかたよることのない しがらみのない政治

3 積極的に「市民の声」を聞き、政策に反映させるしくみを作る 市民目線のまちづくり

松島たかお プロフィール

昭和51年7月11日生まれ(0型)  
アスナロ幼稚園、桜井南小学校、新栄中学校、昌平高校、  
明海大学卒業、アメリカ留学、損害保険会社勤務等  
・平成15年：サラリーマンから26歳で市議会議員選挙  
へ立候補、多くの支持を頂くも13票差で落選(次点)  
・平成17年：市議会議員補欠選挙にて29歳で初当選

市議会議員5期  
第52代議長(歴代最年少)



たかお  
松島

無所属 45歳